

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、一般細菌培養・同定検査のご依頼で、呼吸器系材料(喀痰、咽頭ぬぐい液、鼻腔など)から常在菌であるStreptococcus sp.(α 溶血)またはNeisseria sp.のみが分離された場合の報告菌名を変更させていただきますので、取り急ぎご案内する次第です。

この変更に伴い、薬剤感受性試験もご依頼されている呼吸器系材料から、常在菌のみが分離された場合の報告コメントを廃止させていただきます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■変更内容

- 呼吸器系材料(喀痰、咽頭ぬぐい液、鼻腔など)で常在菌と判断された菌名

変更箇所	新	旧
常在菌と判断された菌名	Streptococcus sp.(α 溶血)常在菌	Streptococcus sp.(α 溶血)
	Neisseria sp.常在菌	Neisseria sp.

※どの菌種が常在菌であるか判別可能にするため、常在菌と判断された菌名を変更いたします。

- 培養同定と薬剤感受性試験が依頼された呼吸器系材料(喀痰、咽頭ぬぐい液、鼻腔など)から常在菌のみが分離された場合の報告コメントを廃止

変更箇所	新	旧
報告コメント	(なし)	常在菌と考えられます。感受性検査いたしません。

※常在菌と判断された菌名の変更に伴い、上記の報告コメントを廃止いたします。

■変更期日

- 2015年4月1日(水)受付日分より

以上